



東京電力パワーグリッド



中部電力パワーグリッド

柱上変圧器の共同輸送に関する実証実験の開始について

2024年7月23日

東京電力パワーグリッド株式会社

中部電力パワーグリッド株式会社

東京電力パワーグリッド株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 社長執行役員：金子 禎則、以下、「東京電力パワーグリッド」）、中部電力パワーグリッド株式会社（本社：愛知県名古屋 市、代表取締役 社長執行役員：清水 隆一、以下、「中部電力パワーグリッド」）は、本日より、「柱上変圧器の共同輸送に関する実証実験」を実施します。

従来、東日本の柱上変圧器メーカーから、両社の各納入場所へ柱上変圧器を輸送する場合には、それぞれのメーカーがチャーター便を手配し、東京電力パワーグリッド資材センター7箇所、（各資材センターから工事会社等へ輸送）、中部電力パワーグリッド工事会社等へ約120箇所へ輸送して いました。両社は、同一のメーカーから柱上変圧器を調達しており、東日本のメーカーは、東京電 力パワーグリッドエリアを通過して、中部電力パワーグリッドエリアの各納入場所に数台ずつの小 口輸送を行っていることに着目し、両社は、発注日や納入日を同期させ、東京電力パワーグリッド 沼津資材センターを中継拠点とした複数メーカーの柱上変圧器を共同で輸送を行う実証実験の開 始に至りました。

本実証では環境負荷の軽減、安全性向上のなど、実運用に向けた課題の抽出を行います。

両社は、今回の実証実験を通じて、ドライバー不足やその労働負荷が問題視されている「物流2024 年問題」および気候変動問題の解決に向けた取り組みを進め、サステナブルな資機材調達を実施し ていくことで、電力の安定供給に努めてまいります。

【本実証の概要】

- 期間中における3回の共同輸送（概ね1回/週）を通じ、運行スケジュールの妥当性の確認
- 中継拠点で正確な取卸し・積み込みが可能か、オペレーションの確認と課題の抽出
- 複数メーカーの貨物を混載輸送した場合の役割分担や責任区分の確認と課題の抽出

【期間】

2024年7月23日(火)から8月8日(木)

<別紙> [柱上変圧器共同輸送のイメージおよび柱上変圧器のイメージ](#)

以 上